

柿本委員（民主県政会）

令和4年3月8日  
教育長答弁実録  
（教育委員会）

（問）プロスポーツ団体等と連携したスポーツ推進について

今のうちからプロスポーツ団体等とうまく連携して、例えば、県内全ての小中学校で、在学期間中に1度はプロスポーツ選手と交流できる機会を設けるよう、事業計画に盛り込むべきだと思えるが、今後の取組方針について教育長に伺う。

（答）

県教育委員会では、児童生徒が、直接アスリート等と交流しながらスポーツを学ぶことのできる出張授業を実施することで、運動やスポーツに対する関心や意欲を高め、生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、本年度は陸上の為末さんなどのトップアスリート等を指導者として8校に派遣したところであり、来年度は15校程度に派遣を拡充することとしております。

今後は、この出張授業を複数校で合同実施することなどを市町教育委員会に働き掛け、より多くの児童生徒が、直接アスリート等と交流しながら学ぶ機会を持てるよう、計画的に取り組んでまいります。